

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

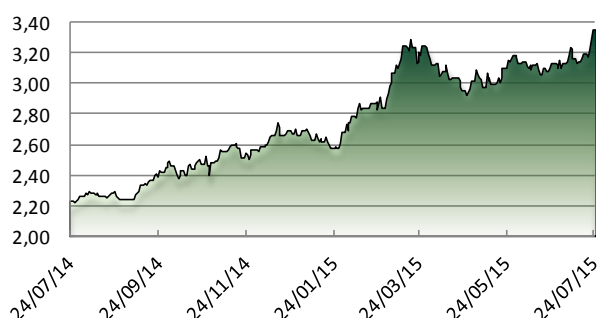
先週末のドルレアルスポット相場は、ブラジル政府の財政黒字目標引き下げを受けてレアルが急落。3月20日に記録した今年最安値の3.31台半ばを抜けるとレアル売りがさらに加速し、一時12年ぶりの水準となる3.35台半ばまで下落。ボベスパ株式指数も前日比1.1%安まで水準を下げ、投資家のブラジル資産離れが顕著となった。プライマリーバランス黒字目標引き下げそれ自体は以前から幅広く議論されていた内容ではあるものの、対GDP比率での引き下げ幅が市場の事前予想を上回ったことがマーケットに強いネガティブインパクトを与えたと推測される(15年は0.4~0.8%、16年は1.5%程度までの下方修正が大方の見方となっていた。また、2年後の財政黒字目標を0.7%引き下げたことも予想外。景気低迷の中、財政健全化への道のりが険しいものであるとの認識は従来からマーケットで共有されていたことではあるが、現時点で2年後の見通しを大幅修正することは、「Levy財務相の政権内での求心力低下を示唆する」との指摘も報じられている)。レアル相場の中期的な見通しとして、多くの市場参加者は3.15-3.25程度を見込んでいたが、ブラジル信用格付け引き下げ懸念が急速に高まっていることもあり、ネガティブ要因をまだ完全には織り込めていない可能性がある。短期的には、3.40を上回ってレアル安が進行するシナリオも十分想定される。

マーケットデータ

Indicator		Unit	7月23日	7月24日	前日比	6月24日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3,2857	3,3551	+0,0694	3,0984	+0,2567
	対円	JPY	37,71	36,93	-0,78	39,98	-3,05
	対ユーロ	BRL	3,6090	3,6835	+0,0745	3,4721	+0,2114
円	対ドル	JPY	123,93	123,81	-0,1200	123,85	-0,0400
	対ユーロ	JPY	136,11	135,98	-0,13	138,78	-2,80
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	49.807	49.246	-561	53.843	-4.597
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)		bps	284,5	293,6	+9,1	253,1	+40,5
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	13,09	13,11	+0,02	12,57	+0,54
DI Future Oct16 (金利先物)		%	13,86	14,12	+0,26	14,15	-0,03
3 Months US Dollar Libor		%	0,295	0,294	-0,001	0,281	+0,013
CRB Index (国際商品指数)		Index	207,0	205,0	-2,0	224,0	-19,0

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

